

工事請負契約書

印
紙

注文者_____（以下「甲」という）と

請負者 福原建築工房 株式会社（以下「乙」という）は、

第1条に表示された工事の施工について、以下の各条項に基づき、工事請負契約（以下「本契約」という）を締結する。

第1条（工事内容）

(1) 工事名 _____ 改修工事

(2) 工事場所 _____

(3) 建物用途 _____

(4) 構造 _____

(5) 床面積

1階 m²

2階 m²

(6) 仕様 別途作成する添付図面、見積書、特記事項のとおりとする。

(7) 工期 着工：令和 年 月 日

完成：平成 年 月 日

引渡：平成 年 月 日

第2条（請負代金）

請負代金の額は、以下のとおりとする。

金 _____ 円

うち工事価格 _____ 円

取引にかかる消費税及び地方消費税の額 _____ 円

(注) 請負代金額は、工事価格に取引にかかる消費税及び地方消費税の額を加えた額

第3条（代金の支払方法および時期）

1 甲は、前条に定める請負代金額を、次のとおり分割して、乙に支払うものとする。

- | | | | | | | |
|---------|----|---|---|---|---|--------|
| (1) 契約金 | 令和 | 年 | 月 | 日 | 金 | _____円 |
| (2) 着手金 | 令和 | 年 | 月 | 日 | 金 | _____円 |
| (3) 中間金 | 令和 | 年 | 月 | 日 | 金 | _____円 |
| (4) 最終金 | 令和 | 年 | 月 | 日 | 金 | _____円 |

2 甲が乙に対して、本契約を締結する前に建築工事申込金を支払った場合には、その額を前条に定める請負代金額から控除する。控除の方法は、まず(1)から控除するものとし、控除残額がある場合には(2)、(3)、(4)の順番で控除する。

本契約における申込金控除額 金_____0円

上記の工事について、甲及び乙が別途工事請負契約約款を作成した場合には、約款は本契約と一体をなし、本契約の一部を構成するものとする。

本契約の証として本書2通を作成し、甲・乙各自署名捺印の上、甲と乙がそれぞれ各1通を保有する。甲が複数の場合は、甲の全員が各自署名捺印し、甲の代表者が本書を保有する。

令和 年 月 日

注文者（甲） 住 所 _____

氏 名 _____

請負者（乙） 住 所 〒581-0831 大阪府八尾市山本町北6丁目2-16

名 称 福原建築工房 株式会社

代表取締役 福原 克明